

## ～授業の概要～

ICT機器を使って学習している児童が在籍する通常の学級で、取り組んだ理解学習です。この児童は、始めは通級指導教室のみでICT機器を使っていましたが、次第に通常の学級での学習でも使うようになりました。

「めかくしじゃんけん」やペアで一方がめかくしをして誘導する等、様々な体験を通して視覚障害のある人への理解を深めるとともに、生活の中にある様々な工夫に気付き、自分には何ができるかを考えました。

授業参観として実施し、保護者の方にも一緒に考えていただきました。

作成協力：京都府スーパーサポートセンター

## ◆単元名

「だれもが暮らしやすい社会の工夫～自分でできることを考えよう～」

## ◆指導者

京都府スーパーサポートセンターコーディネーター（T1）

学級担任（T2）

## ◆ねらい

- 視覚障害の人について知る。
- 自分にできることは何かについて、考える。

## ◆対象

小学校高学年

前時は、学級担任が授業を行い、めかくしじゃんけんをして、見えない人とじゃんけんをするための工夫を考えました。

「見えないと困ることはたくさんあるけれど、工夫することで一緒に楽しむことができる。」ことを全体で確認しました。

## ◆授業の展開

※指導案は（2／2）

過程	学 習 活 動	指導上の留意点	準備物
導入 (5分)	1 あいさつ・流れの確認	・指導者の自己紹介を含めて行う。 ・前時の続きであることを伝える。	・スライド資料
展開 (5分)	2 本時のめあてを知る。 「だれもが暮らしやすい社会の工夫～自分でできることを考えよう～」		
	・身の回りにある「工夫」について、写真や実物を用いて振り返る。 ・これらの工夫が、視覚障害のある人にとって便利であるということと合わせて、私達にとっても便利なものであることを知る。	・シャンプーや牛乳パックについては、実物を見せる。 ・特に視覚障害者にとっては、必要な工夫であることをおさえる。	・シャンプー及びビリンスの容器 ・牛乳パックおよびジュースのパック
	3 視覚障害について知る。 ・視覚障害には、見えない人と見えにくい人がいることを知る。 ・盲導犬や白杖について知る。 ・点字ブロックについて知る。	・点字ブロックについては、小学校付近の公共施設にもあることを、写真を用いて示す。	・白杖 ・点字ブロック
(10分)	4 自分ができることについて考える。 ・「視覚障害のある人が道を歩いています。」		

<p>(5分)</p> <p>(10分)</p>	<p>前方には自転車が置いてあります。」この状態の時に、自分は何ができるかについて、個人で考える。</p> <p><b>5 班で話し合う。</b>          ・自分の意見や友達の意見を班で共有する。</p> <p><b>6 発表する。</b>          ・自分だったらどうするかについて考え、視覚障害者役の先生に、実際に声をかけたり、障害物をどかせたりするなど、行動して発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートに、個人の意見を記入させる。</li> <li>・保護者にも、考えてもらうようワークシートを配る。</li> <li>・できるだけ様々な意見が出るよう、必要に応じてヒントや促しを行う。</li> <li>・2～3人のグループを作る。</li> <li>・保護者も同様に行う。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者がアイマスクと白杖を持ち、視覚障害者の役をする。カラーコーン等の障害物を置く。</li> <li>・児童から、できるだけ様々な意見が出せるようにする。</li> <li>・保護者からも発表してもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> <li>・アイマスク</li> <li>・白杖</li> <li>・カラーコーン</li> </ul>
<p>まとめ</p> <p>(10分)</p>	<p><b>7 まとめ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アーチェリーの競技の工夫について知る。</li> <li>・工夫をすれば、勉強やスポーツを一緒に楽しむことができる等、生活が豊かになること、また人によって必要な工夫は異なることを知る。</li> <li>・生活の中にある様々な工夫を知ることが大切であることを理解する。</li> <li>・自分にできることは何かを考えることが大切であることを知る。</li> <li>※ヘルプマークを紹介する。</li> <li>・学級担任から、前時と本時のまとめをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工夫をすることで、生活が豊かになること、また人によって必要な工夫が異なることに気付かせる。</li> <li>・様々な工夫を知った上で、だれもが気持ちよく生活をするために、自分は何ができるかについて考えることが大切であることを気付かせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スライド資料</li> </ul>